

ごあいさつ

平素より石巻信用金庫をご愛顧いただきまして、厚く御礼申し上げます。

このたび、令和7年度「REPORT2025 中間報告(令和7年4月1日～9月30日)」を作成致しましたので、ご高覧頂ければ幸いです。

国内経済は、製造業において米国の関税政策による下押しの影響が見られますが、設備投資は穏やかな増加傾向、個人消費も底堅く推移しており、全体では穏やかな回復傾向にあります。

一方で当地域は、震災復興関連のインフラ整備事業が終了し社会活動の正常化が進んでおりますが、継続する人口減少や高齢化に加え、基幹産業の水産・水産加工業は気象変動の影響で水揚げされる原魚不足や魚種の変化等が地域経済回復の足かせとなっており、幅広い業種で厳しい状況が続いております。

このような環境下、当金庫は「地元のしんきん」として、地域や地域の皆さまの課題解決に尽力し、持続可能な地域社会づくりに貢献してまいります。

最後になりましたが、皆さまのご繁栄とご多幸を心からご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

令和7年11月

 石巻信用金庫

理事長 明石圭生

石巻信用金庫とSDGs エスディー・ジーズ

地域の金融機関である石巻信用金庫は、地域の持続的発展を目指して活動を続けており、「設立の経緯」「協同組織性」「経営理念」などの点で、SDGsが目指す「誰一人取り残さない」社会実現を体現しております。これからも「お客さまの幸せづくり」と「地域成長への貢献」を目指し、さまざまな取り組みを進めてまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



宮城県内5信用金庫の「SDGs共同宣言」

宮城県内5金庫で「SDGs共同宣言」を公表しており、「経済」「社会」「環境」の分野で連携し「SDGs」に取り組んでおります。

宣言

宮城県内の5金庫は、SDGsの目指す理念に賛同し地域社会の一員として各金庫の経営理念および地域特性を踏まえながら宮城県の地域経済の持続的発展に向け連携して取り組むことを宣言します。

いしのまき圏域SDGsパートナーへの参加

当金庫は、SDGsの推進に賛同する企業等と石巻市、東松島市および女川町が連携し、SDGsの普及啓発や達成に向けた取り組みを推進するための制度「いしのまき圏域SDGsパートナー制度」に登録しています。

石巻市は「SDGs未来都市」および「自治体SDGsモデル事業」に選定されており、当金庫も地元の金融機関として、現在も、そして子供や孫の世代も、豊かな暮らしができ、発展していける社会を実現するため尽力してまいります。

